



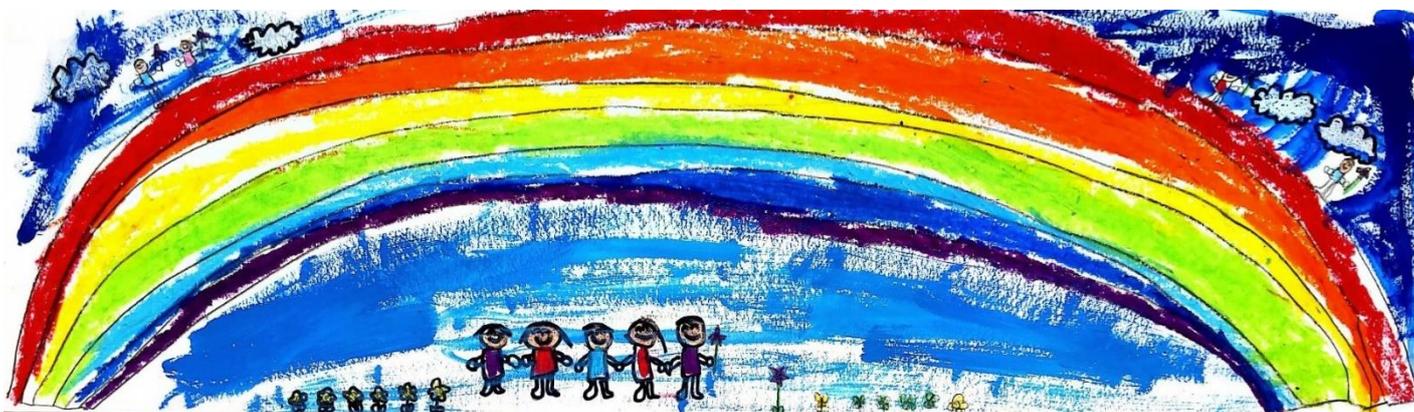
# 認定こども園化ニュース 第23号

～大東大須賀区域認定こども園化の進ちょく状況をお知らせします～



## ■きとうこども園シンボルデザインの募集結果について

大東福祉会では、きとうこども園のシンボルデザインの募集を昨年11月から今年2月まで市内小中学校を中心に行いました。作品は128人から134点の応募をいただきました。その中から最優秀賞5点、優秀賞9点、特別賞2点が選出されました。最優秀賞は山本晋平さん(中小3年)、陸田悠里菜さん(佐東小6年)、梶山さくらさん(城東中2年)、加藤映美さん(一般)、松永正志さん(一般)の5人です。今後、最優秀賞の中から作品を選出し、県道から大きな壁面の北西側に描かれる予定です。



最優秀賞 山本晋平さん (中小学校 3年)

## ■おおぶち そよ風こども園が開園しました



大須賀苑では、4月8日(金)に「おおぶち そよ風こども園」の開園式が行われました。大須賀地域においては、昨年開園した「よこすか めく森こども園」に引き続き、認定こども園が開園することで、長年の懸案であった幼稚園、保育園の再編の課題が解消し、質の高い乳幼児教育・保育の提供が期待されます。

式では青野理事長は「園児にはたくさんのことに興味を持ち、遊びの中で学んでほしい。安心、安全で居心地の良い園にしていく。」と決意を述べました。5歳児23人がステージに上がり、ダンスを披露して式典に花を添えました。



～園児のダンス披露～

## ■大渕幼稚園閉園式を開催しました



3月19日（土）、おおぶち そよ風こども園への移行にともない閉園となる大渕幼稚園で閉園式を開催しました。大渕幼稚園は、昭和29年に大渕小学校の教室を保育室として始まり、昭和33年、昭和53年の移転を経て、67年の歴史に幕を閉じました。閉園式では、園児による歌の披露やアルバムの展示などを行いました。開園から閉園までの歩みをまとめた閉園記念誌は市内3か所の図書館にありますので、是非御覧ください。



～園児入場～



～園児の歌披露～

## ■中幼稚園園舎お別れ会を開催しました



2月19日（土）中幼稚園園舎お別れ会を開催しました。中幼稚園は昭和26年に日曜学校として始まり、昭和44年、昭和60年の移転を経て、令和4年4月からの土方幼稚園との合同保育に伴い、長年親しまれてきた園舎とお別れすることとなりました。園舎お別れ会では親子でのアルバム制作や園児の歌披露などのほか、卒園児である東京2020パラリンピック金メダリストの杉浦佳子選手からのビデオメッセージが流されました。園長の山城まゆみさんは「小さい園だが、一人ひとり大切に保育してきたので残念。地区に愛されてきた園だと感じる」と話しました。



～親子でのアルバム制作～



～園児の歌披露～

★掛川市では皆さまからの御意見を基に、地域の理解を得ながら認定こども園化を推進していきます。

掛川市役所こども政策課 TEL：0537-21-1211 e-mail:kodomoseisaku@city.kakegawa.shizuoka.jp  
(社福)大東福祉会(本部) TEL：0537-63-2314 (社福)大須賀苑 TEL：0537-48-0707(おおぶちそよ風こども園内)